

## 坂井市都市計画マスタープラン（改定案）に対するパブリックコメント募集の結果

1. 意見募集期間 : 令和2年1月16日（木）～1月30日（木）
2. 意見提出者数及び意見件数 : 2人の方から2件の意見の提出がありました
3. 提出方法 : 持参、E-mail
4. 提出された意見の概要及び意見に対する考え方

No.	提出された意見	意見に対する市の考え方
1	<p>今回、初めて都市計画マスタープランを見ました。</p> <p>人口減少や高齢化社会について、テレビや新聞などでよく耳にしますが、坂井市においても同じような現象になっているのかと、現実を見て不安を感じました。</p> <p>しかし、この計画では 輝く未来へ… みんなで創る希望のまち ～子どもたちの夢を育む“ふるさと”を目指して～ という将来像を基に、これからの時代に合った明るい未来が望める内容となっていることに、安心と期待が持てました。</p> <p>子どもたちの夢に向け、この計画がただの計画で終わることが無いように、ぜひ進めてほしいと思います。</p>	<p>本計画の将来像は、坂井市の都市づくりを進める上での基本的な姿勢や考え方を示すものとして、上位計画にあたる第2次坂井市総合計画の将来像を踏襲して設定しています。</p> <p>計画の実現に関しては、実現方策の「マスタープランの着実な推進に向けて」の中で、PDCAサイクル※による進行管理の考え方、より実効性のあるプランとするための見直しの考え方などを示しています。</p> <p>今回初めて都市計画マスタープランをご覧になったとのことですが、計画を実現していくためには、少しでも多くの方に計画の内容を知っていただくことが重要だと考えており、今後様々な機会や取り組みを通じて、計画の幅広い周知に努めていきます。</p> <p>※PDCAサイクルとは、Plan(計画)・Do(実行)・Check(評価)・Action(改善)の4段階を繰り返すことによって、継続的に改善していく手法です</p>
2	<p>4ページ「市民一人ひとりが輝く未来へ向かって、市民や行政、まちづくりに関わる多様な主体が協働し、将来にわたって住みたい、住み続けたいと思える『坂井市』を目指すという意味を込めています。」について。</p> <p>→多様な主体がまちづくりに参加するために、ユニバーサルデザインに基づいた資料にするべきではないか。</p>	<p>本計画書のレイアウトにつきましては、年齢、性別等に関わらず、多様な人々が読みやすい、分かりやすい計画書とするため、文字の大きさや字体、文章表現、色使いなどについては、印刷製本前の最終段階の作業の中で行う予定となっています。</p> <p>また、今回の計画書では、多様な方々に分かりやすく読んで頂くために、用語解説を記載しています。</p>